

保有する病床と機能区分の選択状況(2014(平成26)年7月1日時点の機能)

病床の機能区分	病床名																					
高度急性期	一般病床1	一般病床1	一般病床1	一般病床1	一般病床1	一般病床2	一般病床2	一般病床2	一般病床2	一般病床2	一般病床2	一般病床2	一般病床2	特定入院病	特定入院病	特定入院病	特定入院病	特定入院病	特定入院病	特定入院病	特定入院病床GCU	
急性期																						
回復期																						
慢性期																						
無回答																						

保有する病床と機能区分の選択状況(6年が経過した日における病床の機能の予定)

病床の機能区分	病床名																					
高度急性期	一般病床1	一般病床1	一般病床1	一般病床1	一般病床1	一般病床2	一般病床2	一般病床2	一般病床2	一般病床2	一般病床2	一般病床2	一般病床2	特定入院病	特定入院病	特定入院病	特定入院病	特定入院病	特定入院病	特定入院病	特定入院病床GCU	
急性期																						
回復期																						
慢性期																						
無回答																						

分野ごとの情報

◆基本情報
(職員配置、層出の状況など)

- ・病床の状況
- ・診療科
- ・入院基本料・特定入院料及び届出病床数
- ・DPC医療機関群の種類
- ・救急告示病院、二次救急医療施設の告示・認定の有無
- ・在宅療養支援病院、在宅療養後方支援病院の届出状況
- ・職員数の状況
- ・退院調整部門の設置状況
- ・医療機器の台数

◆患者の入院等の状況

- ・入院患者の状況(年間)
- ・入院患者の状況(月間／入院前の場所・退院先の場所の状況)
- ・退院後に在宅医療を必要とする患者の状況
- ・看取りを行った患者数

◆医療内容に関する情報
(手術、リハビリテーションの実施状況など)

- ・手術の状況
- ・がん、脳卒中、心筋梗塞、分娩、精神医療への対応状況
- ・重症患者への対応状況
- ・救急医療の実施状況
- ・急性期後の支援、在宅復帰の支援の状況
- ・全身管理の状況
- ・リハビリテーションの実施状況
- ・長期療養患者の受入状況
- ・重度の障害児等の受入状況

(留意事項)

○公表している項目の中には、診療報酬制度上で定められた診療行為の定義に従って集計した項目が多くありますが、その項目の解説については、医療関係者以外の方にも分かりやすい表現とする趣旨で記載しているため、診療報酬制度上の定義を詳細には記載していない場合があります。

○また、公表している項目の中には、個人情報保護の観点から、1以上10未満の値を「＊」で秘匿している項目があります。

◆基本情報（職員配置、届出の状況など）

病床の状況

(項目の解説)			施設全体	一般病棟1号館5階高度急性期	一般病棟1号館7階高度急性期	一般病棟1号館8階高度急性期	一般病棟1号館9階高度急性期	一般病棟1号館10階高度急性期	一般病棟2号館2階高度急性期	一般病棟2号館4階高度急性期	一般病棟2号館5階高度急性期	一般病棟2号館6階高度急性期	一般病棟2号館7階高度急性期	一般病棟2号館8階高度急性期	特定入院病棟1号館6階高度急性期	特定入院病棟3号館2階高度急性期	特定入院病棟ICU高度急性期	特定入院病棟SCU高度急性期	特定入院病棟NICU高度急性期	特定入院病棟GCU高度急性期	
一般病床	許可病床	医療機関の病床(ベッド)は、法律(医療法)の許可を得た上で設置することされており、許可を受けた病床のうち、過去1年間に実際に患者を受け入れた病床数を稼働病床数として示しています。	586床	46床	47床	53床	54床	54床	44床	36床	41床	40床	40床	44床	23床	16床	22床	3床	12床	11床	
	稼働病床		586床	46床	47床	53床	54床	54床	44床	36床	41床	40床	40床	44床	23床	16床	22床	3床	12床	11床	
療養病床	許可病床	また医療法では、病床のうち、主として長期にわたり療養を必要とする患者が入院するための病床を療養病床と呼んで区分しています。 療養病床の中には、医療保険を適用した医療サービスを提供するのではなく、介護保険を適用した介護サービスを提供する病床もあります。前者は医療療養病床、後者は介護療養病床と呼んでいます。	0床	0床	0床	0床	0床	0床	0床	0床	0床	0床	0床	0床	0床	0床	0床	0床	0床	0床	
	うち医療療養病床		0床	0床	0床	0床	0床	0床	0床	0床	0床	0床	0床	0床	0床	0床	0床	0床	0床	0床	0床
	稼働病床		0床	0床	0床	0床	0床	0床	0床	0床	0床	0床	0床	0床	0床	0床	0床	0床	0床	0床	0床
上記のうち医療法上の経過措置に該当する病床数		病室の広さは患者一人あたり6.4平方メートル以上と定められていますが、平成13年3月1日以前に許可を受けた医療機関は、6.4平方メートル未満でも可とされています。値は患者一人あたり6.4平方メートル未満の病床の数です。	0床	0床	0床	0床	0床	0床	0床	0床	0床	0床	0床	0床	0床	0床	0床	0床	0床	0床	

診療科

(項目の解説)			施設全体	一般病棟1号館5階高度急性期	一般病棟1号館7階高度急性期	一般病棟1号館8階高度急性期	一般病棟1号館9階高度急性期	一般病棟1号館10階高度急性期	一般病棟2号館2階高度急性期	一般病棟2号館4階高度急性期	一般病棟2号館5階高度急性期	一般病棟2号館6階高度急性期	一般病棟2号館7階高度急性期	一般病棟2号館8階高度急性期	入院病棟1号館高度急性期	入院病棟3号館高度急性期	入院病棟ICU高度急性期	入院病棟SCU高度急性期	入院病棟NICU高度急性期	入院病棟GCU高度急性期	
主とする診療科	5割以上の患者を診療している診療科を、主とする診療科として示しています。5割を超える診療科がない場合は、上位3つの診療科を示しています。	産婦人科 内科 臨床検査科	産婦人科	-	-	-	-	-	-	-	呼吸器内科	-	-	-	小児科	小児科	救急科	救急科	小児科	小児科	
			内科	内科	耳鼻咽喉科	眼科	泌尿器科	脳神経外科	-	心臓血管外科	整形外科(胃腸)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
			-	臨床検査科	神経内科	放射線科	皮膚科	歯科口腔外科	麻酔科	-	器外科(胃腸)	救急科	-	-	-	-	-	-	-	-	-
			-	-	-	神経内科	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

入院基本料・特定入院料及び届出病床数

		(項目の解説)																	
		施設全体	一般病棟1号館5階	一般病棟1号館7階	一般病棟1号館8階	一般病棟1号館9階	一般病棟1号館10階	一般病棟2号館2階	一般病棟2号館4階	一般病棟2号館5階	一般病棟2号館6階	一般病棟2号館7階	一般病棟2号館8階	特定入院病棟1号館6階	特定入院病棟3号館2階	特定入院病棟ICU	特定入院病棟SCU	特定入院病棟NICU	特定入院病棟GCU
			急性期病棟 院一般病棟	急性期病棟 院一般病棟	急性期病棟 院一般病棟	急性期病棟 院一般病棟	急性期病棟 院一般病棟	急性期病棟 院一般病棟	急性期病棟 院一般病棟	急性期病棟 院一般病棟	急性期病棟 院一般病棟	急性期病棟 院一般病棟	急性期病棟 院一般病棟	小児入院医 療管理料4	小児入院医 療管理料2	特定集中 療室管理料 1	急性期 ユニット入 院医療管理 料	新生児特 集中治療室 管理料1	新生児特 集中治療室 管理料4
算定する入院基本料・特定入院料	入院基本料・特定入院料とは、入院時の基本料金に該当する点数ですが、種類によっては基本料金だけでなく、一定の検査や薬の費用などが包括されている場合もあります。病床を利用する患者の状態や職員の配置状況に応じて入院1日あたりの点数が設定されていて、様々な区分があります。この項目は、医療機関において、どの入院基本料・特定入院料の病床がいくつ設定され(届出病床数)、実際にどれだけ(レセプト件数)の患者にその入院料が適用されているか(レセプト件数)を		46床	47床	53床	54床	54床	44床	36床	41床	40床	40床	44床	23床	16床	22床	3床	12床	11床
病室単位の特定入院料			-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	届出病床数																		

※入院基本料・特定入院料ごとのレセプト件数

一般病棟7対1入院基本料	0件	特定機能病院一般病棟7対1入院基本料	1,013件	救命救急入院料1	0件	小児特定集中治療室管理料	0件	地域包括ケア病棟入院料1	0件	特殊疾患入院医療管理料	0件
一般病棟10対1入院基本料	0件	特定機能病院一般病棟10対1入院基本料	0件	救命救急入院料2	0件	新生児特定集中治療室管理料1	*	地域包括ケア病棟入院料2	0件	小児入院医療管理料4	27件
一般病棟13対1入院基本料	0件	特定機能病院特定入院基本料	0件	救命救急入院料3	0件	新生児特定集中治療室管理料2	0件	特殊疾患病棟入院料1	0件	亜急性期入院医療管理料1	0件
一般病棟15対1入院基本料	0件	専門病院7対1入院基本料	0件	救命救急入院料4	0件	総合周産期特定集中治療室管理料(母体・胎)	0件	特殊疾患病棟入院料2	0件	亜急性期入院医療管理料2	0件
一般病棟特別入院基本料	0件	専門病院10対1入院基本料	0件	特定集中治療室管理料1	0件	総合周産期特定集中治療室管理料(新生児)	0件	緩和ケア病棟入院料	0件	地域包括ケア入院医療管理料1	0件
一般病棟特定入院基本料	0件	専門病院13対1入院基本料	0件	特定集中治療室管理料2	0件	新生児治療回復入院医療管理料	*	特定一般病棟入院料1	0件	地域包括ケア入院医療管理料2	0件
一般病棟入院基本料(療養病棟入院基本料1の例により)	0件	専門病院特定入院基本料	0件	特定集中治療室管理料3	0件	小児入院医療管理料1	0件	特定一般病棟入院料2	0件		
療養病棟入院基本料1	0件	障害者施設等7対1入院基本料	0件	特定集中治療室管理料4	70件	小児入院医療管理料2	38件	特定一般病棟入院料(地域包括ケア入院医療管理)	0件		
療養病棟入院基本料2	0件	障害者施設等10対1入院基本料	0件	ハイケアユニット入院医療管理料1	0件	小児入院医療管理料3	0件	特定一般病棟入院料(療養病棟入院基本料1の例により)	0件		
療養病棟特別入院基本料	0件	障害者施設等13対1入院基本料	0件	ハイケアユニット入院医療管理料2	0件	回復期リハビリテーション病棟入院	0件	短期滞在手術等基本料2	0件		
		障害者施設等15対1入院基本料	0件	脳卒中ケアユニット入院医療管理料	*	回復期リハビリテーション病棟入院	0件	短期滞在手術等基本料3	71件		
		障害者施設等特定入院基本料	0件			回復期リハビリテーション病棟入院	0件				

DPC医療機関群の種類

(項目の解説)		施設全体	一般病棟1号館5階 高度 急性期	一般病棟1号館7階 高度 急性期	一般病棟1号館8階 高度 急性期	一般病棟1号館9階 高度 急性期	一般病棟1号館10階 高度 急性期	一般病棟2号館2階 高度 急性期	一般病棟2号館4階 高度 急性期	一般病棟2号館5階 高度 急性期	一般病棟2号館6階 高度 急性期	一般病棟2号館7階 高度 急性期	一般病棟2号館8階 高度 急性期	特定入院病棟1号館6階 高度 急性期	特定入院病棟3号館2階 高度 急性期	特定入院病棟ICU 高度 急性期	特定入院病棟SCU 高度 急性期	特定入院病棟NICU 高度 急性期	特定入院病棟GCU 高度 急性期	
DPC医療機関群の種類	DPC制度とは、急性期の入院医療を担う医療機関において、患者に対し、入院日数に応じた1日あたり定額の医療費を請求する制度です。この項目は、DPC制度の対象となる病院の特性を示すもので、特性や疾患等に応じて1日あたりの医療費の設定が異なります。I群が大学病院本院、II群が大学病院本院に準じる病院、III群がそれ以外の病院であることを示します。	I群																		

救急告示病院、二次救急医療施設の告示・認定の有無

(項目の解説)		施設全体	一般病棟1号館5階 高度 急性期	一般病棟1号館7階 高度 急性期	一般病棟1号館8階 高度 急性期	一般病棟1号館9階 高度 急性期	一般病棟1号館10階 高度 急性期	一般病棟2号館2階 高度 急性期	一般病棟2号館4階 高度 急性期	一般病棟2号館5階 高度 急性期	一般病棟2号館6階 高度 急性期	一般病棟2号館7階 高度 急性期	一般病棟2号館8階 高度 急性期	特定入院病棟1号館6階 高度 急性期	特定入院病棟3号館2階 高度 急性期	特定入院病棟ICU 高度 急性期	特定入院病棟SCU 高度 急性期	特定入院病棟NICU 高度 急性期	特定入院病棟GCU 高度 急性期	
救急告示病院の告示の有無	救急告示病院とは、事故や急病等による救急患者を救急隊が緊急に搬送する医療機関として、都道府県知事が認めた病院です。また、救急患者のうち、入院医療が必要な重症な救急患者を休日や夜間に受け入れる医療機関を二次救急医療施設といいます。	有																		
二次救急医療施設の認定の有無		無																		

在宅療養支援病院、在宅療養後方支援病院の届出状況

(項目の解説)		施設全体	一般病棟1号館5階 高度 急性期	一般病棟1号館7階 高度 急性期	一般病棟1号館8階 高度 急性期	一般病棟1号館9階 高度 急性期	一般病棟1号館10階 高度 急性期	一般病棟2号館2階 高度 急性期	一般病棟2号館4階 高度 急性期	一般病棟2号館5階 高度 急性期	一般病棟2号館6階 高度 急性期	一般病棟2号館7階 高度 急性期	一般病棟2号館8階 高度 急性期	特定入院病棟1号館6階 高度 急性期	特定入院病棟3号館2階 高度 急性期	特定入院病棟ICU 高度 急性期	特定入院病棟SCU 高度 急性期	特定入院病棟NICU 高度 急性期	特定入院病棟GCU 高度 急性期	
在宅療養支援病院の届出の有無	在宅療養支援病院とは、24時間住診が可能な体制を確保し、また訪問看護ステーションとの連携により24時間訪問看護の提供が可能な体制を確保している病院のことです。	無																		
在宅療養後方支援病院の届出の有無	在宅療養後方支援病院とは、在宅医療を受けている患者の急変時に備え、緊急入院を受け入れるための病床を確保している病院です。	無																		

職員数の状況

(項目の解説)			施設全体	一般病棟1号館5階	一般病棟1号館7階	一般病棟1号館8階	一般病棟1号館9階	一般病棟1号館10階	一般病棟2号館2階	一般病棟2号館4階	一般病棟2号館5階	一般病棟2号館6階	一般病棟2号館7階	一般病棟2号館8階	特定入院病棟1号館6階	特定入院病棟3号館2階	特定入院病棟ICU	特定入院病棟SCU	特定入院病棟NICU	特定入院病棟GCU	
看護師	常勤	医療機関内の各部門に配置されている職員数です。	628人	19人	33人	29人	25人	28人	25人	23人	28人	28人	27人	29人	22人	23人	70人	6人	27人	16人	
	非常勤		11.6人	0.0人	0.0人	0.0人	0.0人	0.0人	0.0人	0.0人	0.0人	0.0人	0.0人	0.0人	0.0人	0.0人	0.0人	0.0人	0.0人	0.0人	0.0人
准看護師	常勤	(参考)理学療法士 座る、立つ、歩くなどの基本動作ができるように、身体的基本的機能の回復をサポートするリハビリテーションの専門職です。筋力や関節可動域などの身体機能を改善する運動療法を行ったり、温熱、光線、電気などを用いて、痛みや循環の改善を図る物理療法を行ったりします。	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人
	非常勤		0.0人	0.0人	0.0人	0.0人	0.0人	0.0人	0.0人	0.0人	0.0人	0.0人	0.0人	0.0人	0.0人	0.0人	0.0人	0.0人	0.0人	0.0人	0.0人
看護補助者	常勤	(参考)理学療法士 座る、立つ、歩くなどの基本動作ができるように、身体的基本的機能の回復をサポートするリハビリテーションの専門職です。筋力や関節可動域などの身体機能を改善する運動療法を行ったり、温熱、光線、電気などを用いて、痛みや循環の改善を図る物理療法を行ったりします。	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人
	非常勤		51.9人	3.1人	3.9人	3.1人	3.9人	5.4人	3.9人	3.9人	3.9人	3.9人	3.9人	3.9人	3.9人	0.8人	0.0人	1.5人	0.0人	2.3人	0.0人
助産師	常勤	(参考)理学療法士 指を動かす、食事をするなど日常生活を送る上で必要な諸機能の回復・維持をサポートするリハビリテーションの専門職です。作業療法の手段には、土木、陶芸、園芸、織物、料理、手芸、絵画、音楽などがあり、個人あるいは集団で行います。	11人	6人	1人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人
	非常勤		0.0人	0.0人	0.0人	0.0人	0.0人	0.0人	0.0人	0.0人	0.0人	0.0人	0.0人	0.0人	0.0人	0.0人	0.0人	0.0人	0.0人	0.0人	0.0人
理学療法士	常勤	(参考)理学療法士 指を動かす、食事をするなど日常生活を送る上で必要な諸機能の回復・維持をサポートするリハビリテーションの専門職です。作業療法の手段には、土木、陶芸、園芸、織物、料理、手芸、絵画、音楽などがあり、個人あるいは集団で行います。	6人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	1人	0人	0人
	非常勤		0.0人	0.0人	0.0人	0.0人	0.0人	0.0人	0.0人	0.0人	0.0人	0.0人	0.0人	0.0人	0.0人	0.0人	0.0人	0.0人	0.0人	0.0人	0.0人
作業療法士	常勤	(参考)理学療法士 指を動かす、食事をするなど日常生活を送る上で必要な諸機能の回復・維持をサポートするリハビリテーションの専門職です。作業療法の手段には、土木、陶芸、園芸、織物、料理、手芸、絵画、音楽などがあり、個人あるいは集団で行います。	4人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人
	非常勤		0.0人	0.0人	0.0人	0.0人	0.0人	0.0人	0.0人	0.0人	0.0人	0.0人	0.0人	0.0人	0.0人	0.0人	0.0人	0.0人	0.0人	0.0人	0.0人
言語聴覚士	常勤	(参考)言語聴覚士 上手く話せない、声が出にくいなどのコミュニケーションや、食べ物を飲み込むなどの能力に問題が生じている場合に、その回復をサポートするリハビリテーションの専門職です。障	3人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人
	非常勤		0.0人	0.0人	0.0人	0.0人	0.0人	0.0人	0.0人	0.0人	0.0人	0.0人	0.0人	0.0人	0.0人	0.0人	0.0人	0.0人	0.0人	0.0人	0.0人
薬剤師	常勤	(参考)言語聴覚士 上手く話せない、声が出にくいなどのコミュニケーションや、食べ物を飲み込むなどの能力に問題が生じている場合に、その回復をサポートするリハビリテーションの専門職です。障	45人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人
	非常勤		0.8人	0.0人	0.0人	0.0人	0.0人	0.0人	0.0人	0.0人	0.0人	0.0人	0.0人	0.0人	0.0人	0.0人	0.0人	0.0人	0.0人	0.0人	0.0人
臨床工学技士	常勤	(参考)言語聴覚士 上手く話せない、声が出にくいなどのコミュニケーションや、食べ物を飲み込むなどの能力に問題が生じている場合に、その回復をサポートするリハビリテーションの専門職です。障	13人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人
	非常勤		0.0人	0.0人	0.0人	0.0人	0.0人	0.0人	0.0人	0.0人	0.0人	0.0人	0.0人	0.0人	0.0人	0.0人	0.0人	0.0人	0.0人	0.0人	0.0人

(項目の解説)			施設全体	病棟以外の部門		
				手術室	外来部門	その他
看護師	常勤			41人	41人	88人
	非常勤			0.0人	7.7人	3.9人
准看護師	常勤			0人	0人	0人
	非常勤			0.0人	0.0人	0.0人
看護補助者	常勤			0人	0人	0人
	非常勤			0.0人	3.1人	1.6人
助産師	常勤			0人	4人	0人
	非常勤			0.0人	0.0人	0.0人
理学療法士	常勤			0人	5人	0人
	非常勤			0.0人	0.0人	0.0人
作業療法士	常勤			0人	3人	1人
	非常勤			0.0人	0.0人	0.0人
言語聴覚士	常勤			0人	3人	0人
	非常勤			0.0人	0.0人	0.0人
薬剤師	常勤			0人	45人	0人
	非常勤			0.0人	0.8人	0.0人
臨床工学技士	常勤			0人	0人	13人
	非常勤			0.0人	0.0人	0.0人

退院調整部門の設置状況

(項目の解説)			施設全体	一般病棟1号館5階高度急性期	一般病棟1号館7階高度急性期	一般病棟1号館8階高度急性期	一般病棟1号館9階高度急性期	一般病棟1号館10階高度急性期	一般病棟2号館2階高度急性期	一般病棟2号館4階高度急性期	一般病棟2号館5階高度急性期	一般病棟2号館6階高度急性期	一般病棟2号館7階高度急性期	一般病棟2号館8階高度急性期	特定入院病棟1号館6階高度急性期	特定入院病棟3号館2階高度急性期	特定入院病棟ICU高度急性期	特定入院病棟SCU高度急性期	特定入院病棟NICU高度急性期	特定入院病棟GCU高度急性期
退院調整部門の有無			有																	
退院調整部門に勤務する人数	医師	専従	1人																	
		専任	0.0人																	
	看護職員	専従	9人																	
		専任	0.0人																	
	MSW	専従	4人																	
		専任	0.0人																	
	MSWのうち社会福祉士	専従	4人																	
		専任	0.0人																	
	事務員	専従	5人																	
専任		0.0人																		
その他	専従	0人																		
	専任	0.0人																		

医療機器の台数

(項目の解説)			施設全体	一般病棟1号館5階高度急性期	一般病棟1号館7階高度急性期	一般病棟1号館8階高度急性期	一般病棟1号館9階高度急性期	一般病棟1号館10階高度急性期	一般病棟2号館2階高度急性期	一般病棟2号館4階高度急性期	一般病棟2号館5階高度急性期	一般病棟2号館6階高度急性期	一般病棟2号館7階高度急性期	一般病棟2号館8階高度急性期	特定入院病棟1号館6階高度急性期	特定入院病棟3号館2階高度急性期	特定入院病棟ICU高度急性期	特定入院病棟SCU高度急性期	特定入院病棟NICU高度急性期	特定入院病棟GCU高度急性期
C T	ス ラ ム イ メ ジ ン グ	64列以上	3台																	
		16列以上64列未満	0台																	
	16列未満	1台																		
	その他	0台																		
M R I	3T以上		1台																	
	1.5T以上3T未満		2台																	
	1.5T未満		0台																	
そ の 他	血管連続撮影装置		3台																	
	SPECT		2台																	
	PET		0台																	
	PETCT		1台																	
	PETMRI		0台																	
	強度変調放射線治療器		2台																	
	遠隔操作式密封小線源治療装置		1台																	

[TOPへ戻る](#)

◆患者の入退院等の状況

入院患者の状況(年間)

		(項目の解説)																	
年間	新規入棟患者数(年間) うち予定入院の患者・院内の他病棟からの転棟患者 うち救急医療入院の予定外入院の患者 うち救急医療入院以外の予定外入院の患者 在棟患者延べ数(年間) 退棟患者数(年間)	平成25年7月から平成26年6月までの1年間に入院、退院した患者の状況を示す項目です。																	
		施設全体	一般病棟1号館5階高度急診期	一般病棟1号館7階高度急診期	一般病棟1号館8階高度急診期	一般病棟1号館9階高度急診期	一般病棟1号館10階高度急診期	一般病棟2号館2階高度急診期	一般病棟2号館4階高度急診期	一般病棟2号館5階高度急診期	一般病棟2号館6階高度急診期	一般病棟2号館7階高度急診期	一般病棟2号館8階高度急診期	特定入院病棟1号館6階高度急診期	特定入院病棟3号館2階高度急診期	特定入院病棟棟ICU高度急診期	特定入院病棟棟SCU高度急診期	特定入院病棟棟NICU高度急診期	特定入院病棟棟GCU高度急診期
		12,869人	1,548人	590人	894人	990人	1,353人	1,085人	614人	1,288人	727人	704人	781人	247人	443人	1,253人	84人	153人	115人
		11,372人	1,269人	544人	807人	899人	1,237人	1,027人	583人	1,149人	690人	639人	772人	204人	413人	959人	46人	19人	115人
		261人	54人	4人	30人	20人	2人	16人	4人	6人	8人	9人	4人	3人	2人	85人	6人	8人	0人
		1,236人	225人	42人	57人	71人	114人	42人	27人	133人	29人	56人	5人	40人	28人	209人	32人	126人	0人
		174,806人	12,639人	14,019人	17,270人	15,634人	15,929人	13,478人	11,147人	12,893人	11,398人	12,312人	14,051人	6,524人	4,187人	5,910人	925人	4,138人	2,352人
		13,186人	1,574人	596人	908人	1,017人	1,361人	1,267人	786人	1,306人	930人	830人	820人	257人	505人	660人	91人	158人	120人

入院患者の状況(月間/入院前の場所・退院先の場所の状況)

		(項目の解説)																
1ヶ月間	新規入棟患者数(1ヶ月間) うち院内の他病棟からの転棟 うち家庭からの入院 うち他の病院、診療所からの転院 うち介護施設、福祉施設からの入院 うち院内の出生 その他 退棟患者数(1ヶ月間) うち院内の他病棟へ転棟 うち家庭へ退院 うち他の病院、診療所へ転院 うち介護老人保健施設に入所 うち介護老人福祉施設に入所 うち社会福祉施設・有料老人ホーム等に入所 うち死亡退院等 その他	平成26年6月の1か月間に入院を受け入れた患者の入院前の場所、退院した患者の退院先の場所を示す項目です。																
		施設全体	一般病棟1号館5階高度急診期	一般病棟1号館7階高度急診期	一般病棟1号館8階高度急診期	一般病棟1号館9階高度急診期	一般病棟1号館10階高度急診期	一般病棟2号館2階高度急診期	一般病棟2号館4階高度急診期	一般病棟2号館5階高度急診期	一般病棟2号館6階高度急診期	一般病棟2号館7階高度急診期	一般病棟2号館8階高度急診期	特定入院病棟1号館6階高度急診期	特定入院病棟3号館2階高度急診期	特定入院病棟棟ICU高度急診期	特定入院病棟棟SCU高度急診期	特定入院病棟棟NICU高度急診期
		1,132人	114人	61人	87人	95人	123人	94人	51人	113人	72人	63人	74人	15人	38人	115人	5人	4人
		178人	4人	5人	4人	6人	2人	5人	5人	4人	15人	19人	8人	5人	2人	88人	1人	4人
		940人	104人	56人	83人	89人	121人	89人	46人	107人	57人	44人	66人	10人	36人	27人	4人	0人
		1人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	1人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人
		1人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	1人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人
		12人	6人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	6人	0人
		0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人
		1,201人	128人	53人	83人	106人	124人	117人	71人	115人	84人	70人	61人	18人	46人	106人	7人	5人
		251人	5人	4人	11人	17人	12人	22人	22人	3人	16人	9人	12人	2人	10人	97人	4人	1人
		862人	121人	39人	66人	87人	110人	86人	40人	104人	62人	59人	24人	15人	35人	4人	3人	4人
		63人	0人	4人	4人	1人	2人	3人	8人	5人	2人	25人	1人	0人	0人	0人	0人	0人
		0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人
		0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人
		0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人
		16人	2人	3人	2人	1人	0人	0人	1人	0人	1人	0人	0人	1人	5人	0人	0人	0人
		9人	0人	3人	0人	0人	0人	6人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人

退院後に在宅医療を必要とする患者の状況

		(項目の解説)																
退院患者数(1ヶ月間)	退院後1か月以内に自院が在宅医療を提供する予定の患者数 退院後1か月以内に他施設が在宅医療を提供する予定の患者 退院後1か月以内に在宅医療を必要としない患者(死亡退院含む) 退院後1か月以内に在宅医療の実施予定が不明の患者	平成26年6月の1か月間に退院した患者に対する、在宅医療の提供の必要性に関する項目です。																
		施設全体	一般病棟1号館5階高度急診期	一般病棟1号館7階高度急診期	一般病棟1号館8階高度急診期	一般病棟1号館9階高度急診期	一般病棟1号館10階高度急診期	一般病棟2号館2階高度急診期	一般病棟2号館4階高度急診期	一般病棟2号館5階高度急診期	一般病棟2号館6階高度急診期	一般病棟2号館7階高度急診期	一般病棟2号館8階高度急診期	特定入院病棟1号館6階高度急診期	特定入院病棟3号館2階高度急診期	特定入院病棟棟ICU高度急診期	特定入院病棟棟SCU高度急診期	特定入院病棟棟NICU高度急診期
		950人	123人	49人	72人	89人	112人	95人	49人	112人	68人	61人	49人	16人	36人	9人	3人	4人
		0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人
		0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人
		0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人
		950人	123人	49人	72人	89人	112人	95人	49人	112人	68人	61人	49人	16人	36人	9人	3人	4人

看取りを行った患者数

※在宅療養支援病院、在宅療養支援後方病院の届出を行っている病院のみが報告する事項です。

		(項目の解説)	施設全体	一般病棟1 号館5階 高床 包括期	一般病棟1 号館7階 高床 包括期	一般病棟1 号館8階 高床 包括期	一般病棟1 号館9階 高床 包括期	一般病棟1 号館10階 高床 包括期	一般病棟2 号館2階 高床 包括期	一般病棟2 号館4階 高床 包括期	一般病棟2 号館5階 高床 包括期	一般病棟2 号館6階 高床 包括期	一般病棟2 号館7階 高床 包括期	一般病棟2 号館8階 高床 包括期	特定入院病 棟1号館6階 高床 包括期	特定入院病 棟3号館2階 高床 包括期	特定入院病 棟ICU 高床 包括期	特定入院病 棟SCU 高床 包括期	特定入院病 棟NICU 高床 包括期	特定入院病 棟GCU 高床 包括期	
直近1年間で在宅療養を担当した患者のうち、医療機関以外での看取り数(年間)		患者の死期まで見守り臨終に付きそつことを看取りといま す。値は、平成25年7月から平成26年6月までの1年間に在 宅療養を担当し、看取りまで支援した患者について、その看 取りを行った場所や数を示しています。	0人																		
うち自宅での看取り数																					
うち自宅以外での看取り数																					
直近1年間で在宅療養を担当した患者のうち、医療機関での看取り数(年間)			0人																		
うち連携医療機関での看取り数																					
うち連携医療機関以外での看取り数																					

[TOPへ戻る](#)

◆医療内容に関する情報（手術、リハビリテーションの実施状況など）

手術の状況

		(項目の解説)	施設全体	一般病棟1 号館5階 高度 急患期	一般病棟1 号館7階 高度 急患期	一般病棟1 号館8階 高度 急患期	一般病棟1 号館9階 高度 急患期	一般病棟1 号館10階 高度 急患期	一般病棟2 号館2階 高度 急患期	一般病棟2 号館4階 高度 急患期	一般病棟2 号館5階 高度 急患期	一般病棟2 号館6階 高度 急患期	一般病棟2 号館7階 高度 急患期	一般病棟2 号館8階 高度 急患期	特定入院病 棟1号館6階 高度 急患期	特定入院病 棟3号館2階 高度 急患期	特定入院病 棟ICU 高度 急患期	特定入院病 棟SCU 高度 急患期	特定入院病 棟NICU 高度 急患期	特定入院病 棟GCU 高度 急患期	
手術総数		手術を受けた患者数と、手術の対象となった臓器別の患者数です。	429件																		
臓器別の状況	皮膚・皮下組織		35件																		
	筋骨格系・四肢・体幹		72件																		
	神経系・頭蓋		18件																		
	眼		61件																		
	耳鼻咽喉		53件																		
	顔面・口腔・頭部		*																		
	胸部		19件																		
	心・脈管		91件																		
	腹部		80件																		
	尿路系・副腎		34件																		
	性器		67件																		
	歯科		30件																		
	全身麻酔の手術件数		全身麻酔を用いて手術を受けた患者数と、手術の対象となった臓器別の患者数です。	217件																	
臓器別の状況	皮膚・皮下組織		17件																		
	筋骨格系・四肢・体幹		68件																		
	神経系・頭蓋		14件																		
	眼		*																		
	耳鼻咽喉		47件																		
	顔面・口腔・頭部		*																		
	胸部		17件																		
	心・脈管		20件																		
	腹部		42件																		
	尿路系・副腎		17件																		
	性器		44件																		
	歯科		0件																		
	胸腔鏡下手術		胸部を切り開くことはせず、胸部に開けた小さな穴から、胸部用の内視鏡などの器具を入れて行う手術で「きょうくきょうかしゅじゅつ」と読みます。値はこの手術を行った患者数です。	*																	
腹腔鏡下手術		腹部を切り開くことはせず、腹部に開けた小さな穴から、腹部用の内視鏡などの器具を入れて行う手術で「ふくくきょうかしゅじゅつ」と読みます。値はこの手術を行った患者数です。	29件																		
内視鏡手術用支援機器加算		内視鏡手術ロボットを用いて前立腺がん手術を行った患者数です。	*																		

がん、脳卒中、心筋梗塞、分娩、精神医療への対応状況

(がん)	(項目の解説)	施設全体	一般病棟1	一般病棟1	一般病棟1	一般病棟1	一般病棟1	一般病棟2	一般病棟2	一般病棟2	一般病棟2	一般病棟2	一般病棟2	一般病棟2	特定入院病	特定入院病	特定入院病	特定入院病	特定入院病	特定入院病	
			号館5階 高度 急性期	号館7階 高度 急性期	号館8階 高度 急性期	号館9階 高度 急性期	号館10階 高度 急性期	号館2階 高度 急性期	号館4階 高度 急性期	号館5階 高度 急性期	号館6階 高度 急性期	号館7階 高度 急性期	号館8階 高度 急性期	号館1号館6階 高度 急性期	号館3号館2階 高度 急性期	号館ICU 高度 急性期	号館SCU 高度 急性期	号館NICU 高度 急性期	号館GCU 高度 急性期		
悪性腫瘍手術	がんを取るための手術です。値は手術を行った患者数です。	73件																			
病理組織標本作製	患者の身体から採取した細胞や組織等を観察し、病気の確定診断をすることを病理診断といいます。病気の早期発見や治療方針の選択、治療効果の判定等にも役立ちます。値は病理診断に必要な標本(細胞の組織片等)を作成した患者数です。	244件																			
術中迅速病理組織標本作製	病気の良性・悪性の判断や切除範囲を決めるため、手術中に病理診断をすることを術中迅速診断といいます。そのための病理組織標本作製を、手術中に行った患者数です。	24件																			
放射線治療	がんを放射線を当てる(照射)することで、がんを小さくさせる治療を放射線治療といいます。値は放射線治療を行った患者数です。	46件																			
化学療法	化学療法は、抗がん剤によりがんを殺したり、小さくしたりする治療法です。値は化学療法を行った患者数です。(ここでいう抗がん剤とは、総務大臣が定める日本標準商品分類における「8742 腫瘍用薬」に指定されている医薬品のことを指します。)	177件																			
がん患者指導管理料1及び2	がんの患者が、診断結果や治療方法を理解し、納得のいく治療方針を選択できるよう、専門的な研修を受けた医師や看護師が、文書での説明や相談、指導を行っていることを示す項目です。値は相談や指導を行った患者数です。	0件																			
抗悪性腫瘍剤局所持続注入	がんの患者に対し、カテーテル(細い管状の医療器具)等を用いて動脈や静脈等に抗がん剤を持続的に注入する治療です。値はこの治療を行った患者数です。	*																			
肝動脈塞栓を伴う抗悪性腫瘍剤肝動脈内注入	肝臓がんの患者に対し、カテーテル(細い管状の医療器具)を用いて肝動脈内に抗がん剤を投入する治療方法を 抗悪性腫瘍剤肝動脈内注入といいます。同時に、動脈の血流を遮断する物質を注入することで、肝臓のがんを殺す治療です。値はこの治療を行った患者数です。	0件																			

(脳卒中)	(項目の解説)	施設全体	一般病棟1	一般病棟1	一般病棟1	一般病棟1	一般病棟1	一般病棟2	一般病棟2	一般病棟2	一般病棟2	一般病棟2	一般病棟2	特定入院病	特定入院病	特定入院病	特定入院病	特定入院病	特定入院病		
			号館5階 高度 急性期	号館7階 高度 急性期	号館8階 高度 急性期	号館9階 高度 急性期	号館10階 高度 急性期	号館2階 高度 急性期	号館4階 高度 急性期	号館5階 高度 急性期	号館6階 高度 急性期	号館7階 高度 急性期	号館8階 高度 急性期	号館1号館6階 高度 急性期	号館3号館2階 高度 急性期	号館ICU 高度 急性期	号館SCU 高度 急性期	号館NICU 高度 急性期	号館GCU 高度 急性期		
超急性期脳卒中加算	脳梗塞の患者に対し、発症後速やかに薬剤を投与して血栓を溶かす治療を行ったことを示す項目です。値はこの治療を行った患者数です。	0件																			
脳血管内手術	脳血管内手術は、脳動脈瘤等の患者に対し、頭蓋骨を切り開く開頭手術をせず、カテーテル(細い管状の医療器具)を用いて脳の血管の内側から患部を治療する手術です。値はこの手術を行った患者数です。	0件																			

(心筋梗塞)	(項目の解説)	施設全体	一般病棟1	一般病棟1	一般病棟1	一般病棟1	一般病棟1	一般病棟2	一般病棟2	一般病棟2	一般病棟2	一般病棟2	一般病棟2	一般病棟2	特定入院病	特定入院病	特定入院病	特定入院病	特定入院病	特定入院病	
			号館5階 高度 急性期	号館7階 高度 急性期	号館8階 高度 急性期	号館9階 高度 急性期	号館10階 高度 急性期	号館2階 高度 急性期	号館4階 高度 急性期	号館5階 高度 急性期	号館6階 高度 急性期	号館7階 高度 急性期	号館8階 高度 急性期	号館1号館6階 高度 急性期	号館3号館2階 高度 急性期	号館ICU 高度 急性期	号館SCU 高度 急性期	号館NICU 高度 急性期	号館GCU 高度 急性期		
経皮的冠動脈形成術	経皮的冠動脈形成術は、狭心症や心筋梗塞等の患者に対し、胸部を切り開く開胸手術をせず、カテーテル(細い管状の医療器具)を用いて心臓の冠動脈を血管の内側から治療する手術です。値はこの手術を行った患者数です。	*																			

(分娩)	(項目の解説)	施設全体	一般病棟1	一般病棟1	一般病棟1	一般病棟1	一般病棟1	一般病棟2	一般病棟2	一般病棟2	一般病棟2	一般病棟2	一般病棟2	一般病棟2	特定入院病	特定入院病	特定入院病	特定入院病	特定入院病	特定入院病	
			号館5階 高度 急性期	号館7階 高度 急性期	号館8階 高度 急性期	号館9階 高度 急性期	号館10階 高度 急性期	号館2階 高度 急性期	号館4階 高度 急性期	号館5階 高度 急性期	号館6階 高度 急性期	号館7階 高度 急性期	号館8階 高度 急性期	号館1号館6階 高度 急性期	号館3号館2階 高度 急性期	号館ICU 高度 急性期	号館SCU 高度 急性期	号館NICU 高度 急性期	号館GCU 高度 急性期		
分娩件数(正常分娩、帝王切開を含む、死産を除く)	分娩を行った患者数です。	22件	22件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件

(精神医療)	(項目の解説)	施設全体	一般病棟1	一般病棟1	一般病棟1	一般病棟1	一般病棟1	一般病棟2	一般病棟2	一般病棟2	一般病棟2	一般病棟2	一般病棟2	一般病棟2	特定入院病	特定入院病	特定入院病	特定入院病	特定入院病	特定入院病	
			号館5階 高度 急性期	号館7階 高度 急性期	号館8階 高度 急性期	号館9階 高度 急性期	号館10階 高度 急性期	号館2階 高度 急性期	号館4階 高度 急性期	号館5階 高度 急性期	号館6階 高度 急性期	号館7階 高度 急性期	号館8階 高度 急性期	号館1号館6階 高度 急性期	号館3号館2階 高度 急性期	号館ICU 高度 急性期	号館SCU 高度 急性期	号館NICU 高度 急性期	号館GCU 高度 急性期		
入院精神療法(Ⅰ)	入院精神療法は、精神疾患の患者に対し、治療計画に基づいて患者の精神面に対して施す治療です。値はこの治療を行った患者数です。	*																			
精神科リエゾンチーム加算	精神疾患の患者に対し、精神科医や専門の看護師等が共同し、多職種チームとして診療を行っていることを示す項目です。値はこうした診療を行った患者数です。	0件																			

救急医療の実施状況

(項目の解説)		施設全体	一般病棟1	一般病棟1	一般病棟1	一般病棟1	一般病棟1	一般病棟2	一般病棟2	一般病棟2	一般病棟2	一般病棟2	一般病棟2	一般病棟2	一般病棟2	特定入院病	特定入院病	特定入院病	特定入院病	特定入院病	特定入院病	
			号館5階	号館7階	号館8階	号館9階	号館10階	号館2階	号館4階	号館5階	号館6階	号館7階	号館8階	棟1号館6階	棟3号館2階	棟ICU	棟SCU	棟NICU	棟GCU			
院内トリアージ実施料	夜間や休日、深夜に受診した救急患者に対し、その緊急度に応じて、診療の優先順位付け(院内トリアージ)を行っていることを示す項目です。値はトリアージを行った患者数です。	0件																				
夜間休日救急搬送医学管理料	夜間や休日等の救急搬送に対応していることを示す項目です。値は、深夜、休日等に救急車や救急医療用ヘリコプター等で搬送され、診療を行った患者数です。	0件																				
精神科疾患患者等受入加算	夜間や休日等に救急搬送される急性薬物中毒の患者に対応していることを示す項目です。値は、夜間や休日等に搬送された患者のうち、過去6月以内に精神科の受診歴がある患者や、急性薬物中毒(アルコール中毒は除く)と診断された患者数です。	0件																				
救急医療管理加算1及び2	意識障害、昏睡等の重篤な状態の患者の緊急入院を受けていることを示す項目です。値は休日又は夜間に緊急入院し、救急医療を行った患者数です。	25件																				
在宅患者緊急入院診療加算	在宅での療養中に病状が急変し、入院が必要となった場合に、患者の意向を踏まえた医療が引き続き提供されるよう、他の医療機関と連携する取組を行っていることを示す項目です。値は、他の医療機関の求めに応じて緊急入院を受け入れた患者数です。	0件																				
救急搬送患者地域連携紹介加算	医療機関間の連携により、救急医療機関の負担を軽減し、緊急入院を円滑に受け入れるための取組を行っていることを示す項目です。値は、緊急入院で受け入れた患者を、連携先の医療機関に転院させた人数です。【関連:救急搬送患者地域連携受入加算】	0件																				
休日に受診した患者延べ数	休日(日曜、祝日、年末年始)に受診した患者数と、そのうち診療後にたまたみに入院が必要となった患者数です。	784人																				
うち診察後直ちに入院となった患者延べ数		82人																				
夜間に受診した患者延べ数	夜間(午後6時から午前8時までの間(土曜日の場合は、正午から午前8時までの間))に受診した患者数と、そのうち診療後にたまたみに入院が必要となった患者数です。	980人																				
うち診察後直ちに入院となった患者延べ数		316人																				

救急車の受入件数	救急車や救急医療用ヘリコプター等により搬送され受け入れた患者数です。	592件
救命のための気管内挿管	気管内挿管は、気道確保を行うためのチューブ等を口や鼻から挿入する処置です。値は救命措置として気管内挿管を行った患者数です。	*
体表面ベーンシング法又は食道ベーンシング法	体表面・食道ベーンシングは、胸部または食道内に電極をおき、電極を介して心臓を電気刺激する処置です。値は処置を行った患者数です。	0件
非開胸的心マッサージ	非開胸的心マッサージは、胸部を開く等の手術を伴わない、一般的な心臓マッサージを行う処置です。値は処置を行った患者数です。	0件
カウンターショック	カウンターショックは、心停止した患者に対し、AEDや専門の医療機器等を用いて、心臓に電気ショックを与え、正常な状態に戻す処置です。値は処置を行った患者数です。	*
心膜穿刺	心膜穿刺は、心臓を覆う心膜に針等を刺し、心臓に貯まった水を排出する処置です。値は処置を行った患者数です。	0件
食道圧迫止血チューブ挿入法	食道圧迫止血チューブ挿入法は、食道静脈瘤からの出血に対し圧迫止血の目的でチューブを挿入する処置です。値は処置を行った患者数です。	0件
地域連携診療計画管理料	大脳骨頭部骨折や脳卒中の患者について、転院・退院後の治療を担う地域の医療機関や介護施設が治療計画を共有し、連携して診療・ケアに取り組んでいることを示す項目です。値は、診療計画のもと、他の医療機関や介護サービス事業所に転院・退院させた患者数です。【関連：地域連携診療計画退院時指退料(1)】	*

急性期後の支援、在宅復帰の支援の状況

	(項目の解説)	施設全体	一般病棟1	一般病棟1	一般病棟1	一般病棟1	一般病棟1	一般病棟1	一般病棟2	一般病棟2	一般病棟2	一般病棟2	一般病棟2	一般病棟2	特入院病	特入院病	特入院病	特入院病	特入院病	
			号館5階 高度 急性期	号館7階 高度 急性期	号館8階 高度 急性期	号館9階 高度 急性期	号館10階 高度 急性期	号館2階 高度 急性期	号館4階 高度 急性期	号館5階 高度 急性期	号館6階 高度 急性期	号館7階 高度 急性期	号館8階 高度 急性期	号館10階 高度 急性期	号館1号館6階 高度 急性期	号館3号館2階 高度 急性期	特入院病 棟ICU 高度 急性期	特入院病 棟SCU 高度 急性期	特入院病 棟NICU 高度 急性期	特入院病 棟GCU 高度 急性期
救急・在宅等支援(療養)病床初期加算及び有床診療所一般病床初期加算	急性期の治療を終え、状態がある程度安定した患者や、自宅・介護施設等での療養中に発熱などにより、入院が必要となった患者を受け入れる取組を行っていることを示す項目です。値はこうした患者を受け入れた数です。	0件																		
救急搬送患者地域連携受入加算	医療機関間の連携により、救急医療機関の負担を軽減し、緊急入院を円滑に受け入れるための取組を行っていることを示す項目です。値は、他の救急医療機関に緊急入院した患者の転院を受け入れた人数です。【関連：救急搬送患者地域連携紹介加算】	0件																		
地域連携診療計画退院時指導料(Ⅰ)	大腿骨頭部骨折や脳卒中の患者について、転院・退院後の治療を担う地域の医療機関や介護施設が診療計画を共有し、連携して診療・ケアに取り組んでいることを示す項目です。値は、診療計画のもと、連携先の医療機関から患者を受け入れ診療を行った人数です。【関連：地域連携診療計画管理料】	0件																		
退院調整加算1(一般病棟入院基本料等)	退院後に十分な介護を提供できる体制がない等、退院が困難な状況にある患者に対して、社会福祉士等が退院に向けた計画を策定し、必要な支援をしていることを示す項目です。値は退院支援を行った患者数です。	20件																		
退院調整加算2(療養病棟入院基本料等)		0件																		
退院時共同指導料2	退院後に在宅で療養する患者について、入院している医療機関の医師等が退院後の在宅医療を担う医師や訪問看護事業所等の看護師等と連携し、共同で患者に指導や説明を行っていることを示す項目です。値は、患者が入院している医療機関が、指導や説明を行った患者数です。	*																		
介護支援連携指導料	退院後に導入することが望ましい介護サービス等について、入院中の医療機関と介護支援専門員(ケアマネジャー)が連携し、共同で指導や説明を行っていることを示す項目です。値は指導や説明を行った患者数です。	*																		
退院時リハビリテーション指導料	退院の際に患者に対し、病状や退院後に生活する家屋の構造、介護力等を考慮し、リハビリテーションの観点から指導や説明を行っていることを示す項目です。値は指導や説明を行った患者数です。	0件																		
退院前訪問指導料	入院期間が1か月を超えると見込まれる患者に対し、円滑に退院できるよう、患者の家に訪問した上で、その病状や退院後に生活する家屋の構造、介護力等を考慮し、在宅での療養に必要な指導を行っていることを示す項目です。値は指導を行った患者数です。	0件																		

全身管理の状況

(項目の解説)		施設全体	一般病棟1号館5階 高床 急性期	一般病棟1号館7階 高床 急性期	一般病棟1号館8階 高床 急性期	一般病棟1号館9階 高床 急性期	一般病棟1号館10階 高床 急性期	一般病棟2号館2階 高床 急性期	一般病棟2号館4階 高床 急性期	一般病棟2号館5階 高床 急性期	一般病棟2号館6階 高床 急性期	一般病棟2号館7階 高床 急性期	一般病棟2号館8階 高床 急性期	特定入院病棟1号館6階 高床 急性期	特定入院病棟3号館2階 高床 急性期	特定入院病棟ICU 高床 急性期	特定入院病棟SCU 高床 急性期	特定入院病棟NICU 高床 急性期	特定入院病棟GCU 高床 急性期	
中心静脈注射	中心静脈注射は、薬剤や栄養を長時間、安定的に供給する目的等で、血液量が多く流れも速い心臓近くにある太い静脈(中心静脈)に注射する行為です。値はこの注射を行った患者数です。	71件																		
呼吸心拍監視	呼吸心拍監視は、重篤な心機能障害や呼吸機能障害をもつ患者に対し、その呼吸や心拍数の状況を継続的に監視する検査です。値はこの検査を行った患者数です。	470件																		
酸素吸入	酸素吸入は、呼吸器疾患等で酸素が欠乏した状態の患者に対し、高濃度の酸素を吸入させる処置です。値はこの処置を行った患者数です。	262件																		
観血的動脈圧測定(1時間を越えた場合)	観血的動脈圧測定は、重症患者の血圧観察のために、動脈に管を挿入し、持続的に血圧を測定する検査です。値はこの検査を行った患者数です。	52件																		
ドレーン法、胸腔若しくは腹腔洗浄	ドレーン法は、手術後等の患者に対して、脳腫や腹部等に管を入れ、体内に溜まった消化液、膿、血液や浸出液などを体外に排出する処置です。胸腔・腹腔穿刺は、脳腫、腹部に針を刺し、洗浄、注入および排液をする処置です。値はこれらの処置を行った患者数です。	189件																		
人工呼吸(5時間を越えた場合)	人工呼吸は、呼吸の力が弱くなった患者に対し、機器を使って呼吸の補助をおこない、過剰にたまった二酸化炭素を排出し、酸素の取り込みを促す処置です。値は5時間以上継続的にこの処置を行った患者数です。	20件																		
人工腎臓、腹膜灌流	人工腎臓は、透析機器(人工膜)を通すことによって、血液中の老廃物や余分な水分を取り除き血液を浄化する処置です。腹膜灌流(ふくまくかんりゅう)は、患者の腹膜(腹部の臓器を覆う膜)を介して血液中の余分な水分や老廃物が透析液側に移動する処置です。値はこれらの処置を行った患者数です。	*																		
経管栄養カテーテル交換法	経管栄養カテーテル交換法は、口からの栄養摂取が難しく、胃や食道にカテーテル(細い管状の医療器具)を挿入し、直接栄養を送り込む処置を行っている患者について、そのカテーテルを交換する処置です。値はこの処置を行った患者数です。	0件																		

リハビリテーションの実施状況

(項目の解説)		施設全体	一般病棟1 号館5階 高床 急性期	一般病棟1 号館7階 高床 急性期	一般病棟1 号館8階 高床 急性期	一般病棟1 号館9階 高床 急性期	一般病棟1 号館10階 高床 急性期	一般病棟2 号館2階 高床 急性期	一般病棟2 号館4階 高床 急性期	一般病棟2 号館5階 高床 急性期	一般病棟2 号館6階 高床 急性期	一般病棟2 号館7階 高床 急性期	一般病棟2 号館8階 高床 急性期	特定入院病 棟1号館6階 高床 急性期	特定入院病 棟3号館2階 高床 急性期	特定入院病 棟ICU 高床 急性期	特定入院病 棟SCU 高床 急性期	特定入院病 棟NICU 高床 急性期	特定入院病 棟GCU 高床 急性期	
疾患別リハビリテーション料	患者の疾患や状態に応じたリハビリテーションを行った患者数です。	154件																		
心大血管疾患リハビリテーション料	心筋梗塞、狭心症、慢性心不全等の患者に対し、必要な心機能の回復、疾患の再発予防等を図るために行うリハビリテーションです。値はリハビリテーションを行った患者数です。	0件																		
脳血管疾患等リハビリテーション料	脳梗塞、脳出血等の患者に対し、必要な基本動作能力、言語聴覚能力等の回復を図るために行うリハビリテーションです。値はこのリハビリテーションを行った患者数です。	32件																		
運動器リハビリテーション料	脊椎損傷による四肢麻痺、関節拘縮(かんせつこうしゆく)：関節の動きが制限された状態)等の患者に対して、必要な基本的動作能力等の回復を図るために行うリハビリテーションです。値はこのリハビリテーションを行った患者数です。	105件																		
呼吸器リハビリテーション料	肺炎、肺腫瘍、慢性の呼吸器疾患等の患者に対し、症状に応じて必要な呼吸訓練等を行うリハビリテーションです。値はこのリハビリテーションを行った患者数です。	17件																		
難病患者リハビリテーション料	パーキンソン病関連疾患、多発性硬化症等の難病患者に対して、必要な生活機能の回復を図るために行うリハビリテーションです。値はこのリハビリテーションを行った患者数です。																			
障害児(者)リハビリテーション料	脳性麻痺、発達障害等の患者に対し、状態に応じて行うリハビリテーションです。値はこのリハビリテーションを行った患者数です。	0件																		
がん患者リハビリテーション料	がんの患者に対し、治療の過程で生じた筋力低下、障害等の改善を目的として行うリハビリテーションです。値はこのリハビリテーションを行った患者数です。	0件																		
認知症患者リハビリテーション料	重度の認知症患者に対し、必要な認知機能や社会生活機能の回復を図るために行うリハビリテーションです。値はこのリハビリテーションを行った患者数です。	0件																		
早期リハビリテーション加算(リハビリテーション料)	治療開始後の早期段階(治療開始日から30日以内)からリハビリテーションを行っていることを示す項目です。値は早期段階のリハビリテーションを行った患者数です。	113件																		
初期加算(リハビリテーション料)	治療開始後の初期段階(治療開始日から14日以内)からリハビリテーションを行っていることを示す項目です。値は初期段階からリハビリテーションを行った患者数です。	99件																		
摂食機能療法	食べる機能(摂食機能)が落ちている患者に対し、症状に応じて行うリハビリテーションです。値はこのリハビリテーションを行った患者数です。	*																		
リハビリテーション充実加算(回復期リハビリテーション病棟入院料)	より多くのリハビリテーションを集中的に提供できる病棟であることを示す項目です。値はこうした病棟に入院している患者数です。	0件																		
体制強化加算(回復期リハビリテーション病棟入院料)	患者の早期の機能回復や退院を促進するために、専門の医師や社会福祉士を配置していることを示す項目です。値はこうした病棟に入院している患者数です。	0件																		
休日リハビリテーション提供体制加算(回復期リハビリテーション病棟入院料)	休日にも平日同様にリハビリテーションを提供できるように職員配置がなされていることを示す項目です。値はこうした病棟に入院している患者数です。	0件																		
入院時訪問指導加算(リハビリテーション総合計画評価料)	医師、看護師等が、患者が退院後に生活する自宅や施設等を訪問し、その住環境や家族の状況等を踏まえたリハビリテーション実施計画を策定していることを示す項目です。値はこのようにして計画が策定された患者数です。	0件																		

		施設全体	一般病棟1 号館5階 病床 数	一般病棟1 号館7階 病床 数	一般病棟1 号館8階 病床 数	一般病棟1 号館9階 病床 数	一般病棟1 号館10階 病床 数	一般病棟2 号館2階 病床 数	一般病棟2 号館4階 病床 数	一般病棟2 号館5階 病床 数	一般病棟2 号館6階 病床 数	一般病棟2 号館7階 病床 数	一般病棟2 号館8階 病床 数	特定入院病 棟1号館6階 病床 数	特定入院病 棟3号館2階 病床 数	特定入院病 棟ICU 病床 数	特定入院病 棟SCU 病床 数	特定入院病 棟NICU 病床 数	特定入院病 棟GCU 病床 数
(項目の解説)																			
リハビリテーションを要する状態にある患者割合	入院患者のうち、リハビリテーションが必要な状態の患者の割合です。																		
平均リハビリテーション単位数(1患者1日当たり)	上記の患者に対し行ったリハビリテーションの平均的な量を示す値です。20分実施した場合を1単位とみなします。																		
過去1年間の総退棟患者数	平成25年7月から平成26年6月までの1年間に、病棟から退棟した患者の数と、日常生活機能評価に応じた患者の数です。	0人																	
うち入院時の日常生活機能評価10点以上の患者数	日常生活機能評価とは、寝返り、起き上がりなど日常生活で行う基本的な動作について、「自分でできる」「できない」を評価する指標です。自力での動作が難しいほど、点数が高くなります。	0人																	
うち退棟時の日常生活機能評価が、入院時に比較して4点以上(※)改善していた患者数 ※回復期リハビリテーション病棟入院料2または3の場合は3点以		0人																	

